

令和3年度 五島市立大浜小学校 学力向上プラン

学校教育目標

高め合う子の育成

目指す子ども像

○考え、学び合う子ども（知） ○やさしく助け合う子ども（徳） ○たくましくやりぬく子ども（体）

研究主題

読解力を高め、意欲的に学ぼうとする子どもの育成 ～読解力の基礎を定着させる取り組みの工夫を通して～

学力向上に向けた共通実践事項

4月
5月

- ① 諸検査・調査や児童の実態を基にした各学年の学力向上プランの作成。それに基づく指導・支援の実践。
- ② 個に応じた指導、支援の実施。（実態把握、個別指導、特別支援教育支援員との連携等）

各学年の重点課題とそれに対する支援・手立て

＜国語＞

学年	重点課題	支援・手立て
1年	言葉には内容を表す働きや伝える働きがあることに気づくこと。	スキルタイムや家庭学習で、音読や言葉集めに取り組ませる。
2年	時間的な順序や事柄の順序を考えながら、内容を捉えること。	スキルタイムや5分間チャレンジタイムに取り組ませる。
3年	事柄や順序を考えて書いたり、推敲したりすること。	スキルタイムや家庭学習で、プリントや短作文に取り組ませる。
4年	構成を考えて書いたり、目的に応じて書いたりすること。	授業やスキルタイムの時間に条件付きの短作文に取り組ませる。
6年	登場人物の心情を想像しながら内容を読み取ること。	言葉を大切にした読みの授業の実践と音読に取り組ませる。

＜算数＞

学年	重点課題	支援・手立て
1年	計算の意味と方法について理解すること。	スキルタイムや5分間チャレンジタイムに取り組ませる。
2年	単位の関係について理解し、日常生活に生かすこと。	スキルタイムや5分間チャレンジタイムに取り組ませる。
3年	図形を構成する要素や性質について理解すること。	スキルタイムや家庭学習で、プリントや操作活動に取り組ませる。
4年	分数の意味や分数と除法の関係を理解すること。	分数を扱う単元の学習時に学び直しを行う。
6年	平面図形の性質について理解し、面積を求めること。	朝自習やスキルタイムで平面図形や面積の問題に取り組ませる。

6月

- ③ 子どもに届く「めあて」と「まとめ」の設定。（授業改善）
- ④ 「言葉の宝箱」を活用した語彙力を高める指導実践
- ⑤ ねらいに即した「書く・読む」活動を取り入れた授業実践。
- ⑥ 帯タイムを活用したスキルアップ学習（語彙力、計算力の向上）の実施。
- ⑦ 県教委作成「活用教材問題集」、市教委作成「こっだけは問題集」、「アシストシート」、市販プリント、ドリル等の活用。
- ⑧ 家庭と連携した生活習慣、家庭学習、読書習慣の定着。

家庭・地域・翁頭中学校区との連携

家庭	地域	翁頭中学校区
- 家庭学習の習慣化 - 読書推進（読書週間・家族読書など） - 基本的生活習慣の定着（ぐんぐんカードの活用） - メディア管理 - 児童理解（授業参観、学級懇談など） - 各種PTA研修・会議への参加	- 地域素材、地域人材の活用 - 学校支援会議の充実 - 図書ボランティアによる読み聞かせ - ふれあい活動の推進（グループホーム、保育園等） - 学校、地域双方向の行事参加 - 公民館との連携 - 通宿合宿による地域教育力の活用	- 翁頭地区3区の教職員合同研修会の実施 - 翁頭校区学校保健委員会の充実 - ノーメディア週間の取り組み - 家庭学習の共通理解と取組 - 翁中生との交流（憧れを育む） - 本山小との交流学習 - 授業の参観 - 確実な引継ぎ

2月

学力向上を支える体づくり

- 朝の活動の取組（ラジオ体操、走運動、なわとびなど）
- 家庭と連携した「早寝・早起き・朝ご飯」の実践
- 手洗い、うがい、歯磨きの励行



検証

- 児童の姿（発表、ノートなど）（日常）
- 市販テスト（単元末、学期末）
- CRT検査結果・分析（年度末）

3月